

志小安全・防災だより



H30.4.26 NO.5
安全・防災担当:早坂 潤

4月21日は志津川小学校の誕生日でした！

23日に行われたお話朝会では、校長先生より「伝統を知ること」、「伝統をつくること」について話をもらいました。21日は、志津川小学校の開校記念日でした。本校は、今年で開校して145年を迎えるそうです。明治6年に海円寺に学校ができ、その後、八幡川の近くに校舎が移転し、そして更に2度目の移転を経て、現在の場所にあります。木造校舎の写真は、校長室にも掲げてありますが、鉄筋コンクリートの物とは違った力強さとか迫力のようなものが感じられます。今年を迎えるまでの144年間の中で、現在の校歌が歌われるようになってから64年が経つそうです。また、志津川小学校の運動会の歌（給食の時間に流れているくろしお児童会の歌は、49年、そして、今年の運動会でおどるトコヤッサイの踊りは約25年とそれぞれに歴史があることを教えられました。また、これからみんなで新たな伝統をつくっていくことに対してはみんなでよりよい学校生活を創り出していくために「くろしお宣言」を志津川小学校のシンボルとし、「楽しい学校」、「元気の良い学校」を築いていくことの大切さを話されました。



くろしお宣言

くろしお宣言とは、志津川小学校くろしお児童会が中心となり、全校の子どもたち一人一人が楽しく、元気に学校生活を送れるようにすること目的として考え出された4つの約束事のことです。

- ★ 相手の気持ちを考えて、仲良くします
- ★ あったか言葉を使います
- ★ 友達のいいところを見つけます
- ★ 困っている人がいたら、声をかけます

くろしお宣言の2つ目にある「あったか言葉」については、生徒指導主任の村上悠子先生からも、みんなで言われると嬉しくなる言葉、互いに気持ちが温くなる言葉を大事にすることを教えられました。

いよいよゴールデンウィークに入ります！

子どもたちに休日前には必ず話してきましたが、連休になると南三陸町には、観光客でいろいろな人が出入りするようになります。その人達はみんないい人とは限りません。「自分の命は自分で守る」ことをしっかり頭に入れ、事件や事故に巻き込まれないように注意しながら生活をしてほしいです。また、出掛け先でも、川やため池等の危険箇所には絶対に近付かないよう校でも話していますが、ご家庭においてもお声掛けください。

に学